

つけたい力

- 必要な情報を集め、まとめる力
- 相手にわかりやすく伝える力

取組みの概要・ポイント

- ①図書館資料を活用した授業の充実
- ②読書の推進



具体的な取組みの内容

①図書館資料を活用した授業の充実

・情報カードの活用(国語・生活など)



情報を収集する場面では、全学年で情報カードを活用しました。低・中学年では、必要な情報が集められるように単元に合わせて、わかったことを書く欄を工夫して活用しています。

・Chromebookを使っての話し合い活動



端末と図書資料をハイブリッドで活用した話し合い活動を行いました。6年生では、FigJamを使って、話し合いました。ふせんを動かしながら、班の考えをまとめていきました。

・調べる学習出前授業(泉佐野市立中央図書館)



4年生では、市立中央図書館の司書と連携し、調べる学習の進め方に取り組みました。初めにドーナツチャートを使って問い合わせることで、調べることが明確になり、スムーズに進められました。

②読書の推進

・中学校でのオンラインビブリオバトル(5, 6年生)



中学校区でオンラインビブリオバトルを行っています。6年生と中学2年生、5年生と中学1年生の組でチャンプ本を決めています。

・読書週間の取組み

いつも読んでいる本だけでなく、今まで読んだことのない本とも出あえるように工夫をしています。

おすすめ本の掲示



覆面本・お楽しみ袋



スタンプラリー (リーディングトラッカー・ しおりプレゼント)

取組みを通しての子どもの変容

○読書週間では、毎休み時間100名近い児童が来館し、貸し出し冊数が増加しました。

○児童アンケート項目について、肯定的回答が増加しました。

・分からぬことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。(4月: 61%→12月: 68%)

・ふだん、1日に教科書以外の本を全く読まない。(4月: 43%→12月: 33%)

・1年前の自分と比べて、読書への興味が深まりましたか。(12月のみ: 84%)